

平成28年度 熊本県「生きる力」を育む研究指定校
(心の教育研究推進校)

【研究主題】
いのち輝き、自他を『つなぐ』
道徳教育を目指して

～体験活動を道徳の授業に生かす取組～

体験があるから
道徳の授業で
実感がわく！



道徳で心を耕し、
よりよい行動へ
つなぐ！

平成29年2月17日(金)

御船町立御船小学校

研究構想図

【学校教育目標】

知・徳・体の調和のとれた心身ともにたくましい児童の育成
～かしこく、やさしく、元気よく～

【研究主題】

いのち輝き、自他を『つなぐ』道徳教育を目指して
～体験活動を道徳の授業に生かす取組～

いのち輝く



家族愛・家庭
生活の充実

生命の尊さ

感謝

自然愛護

いのち

親切・思いやり

体験活動の充実

仮説1

各教科等や体験
活動と道徳をつ
なぐ工夫

仮説2

体験活動を道
徳の授業につ
なぐ工夫

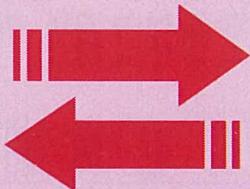
仮説3

成長を実感で
きる道徳の評
価の工夫

【言語活動の充実】

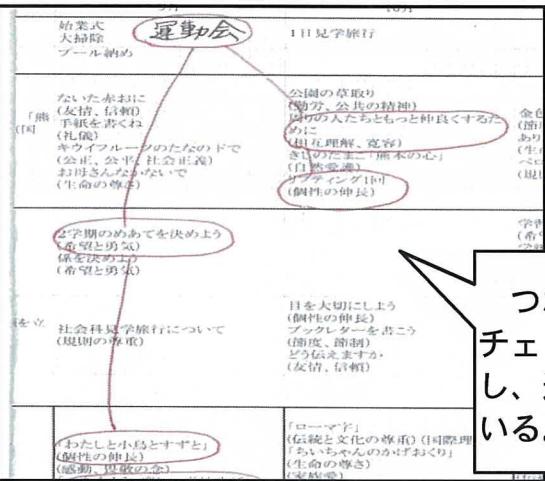
(児童の実態)

学びから体験へ・体験から学びへ



各教科等・体験活動と道徳教育との関連の明確化

仮説1 各教科等や体験活動と道徳をつなぐ工夫 ★道徳教育全体計画別葉



「道徳教育全体計画別葉」の活用が不可欠である。つながりを意識して取り組むことが大切。

つながりを考え、別葉にチェックをする時間を確保し、道徳教育に取り組んでいる。

各教科等・体験活動と道徳教育との関連の明確化

★各教科等と体験活動の関連～3年生の実践～

〈自他とつながり、感謝をする児童の育成〉

各教科等と体験活動のつながりを意識し実践することで、道徳的実践力が高まる！

【総合的な学習の時間】5月～10月 「御船町探検隊」

熊本地震でお世話になった人を探し、感謝の気持ちを学習発表会で発信。

体験

【国語】6月 「ありがとうを伝えよう」

支援物資のお礼の手紙を書いて投函。



【道徳】11月 「あの日のこと」(感謝)

【学級活動】12月

「ありがとうチャレンジをしよう」
ハートカードに感謝の言葉を書いて掲示。

体験

仮説2 体験活動を道徳の授業につなぐ工夫 ★「みふねっこ」の学習過程

導入	みとおす	道徳的価値につなぐ段階 日常生活を見つめ道徳的価値につなぐ工夫 ★写真の活用 ★アンケートの活用 ★体験活動(資料に関わる体験等)
展開	みかめる	道徳的価値に迫る段階 問題意識を持たせる発問 ★心に残ったことは、ありませんか。 ★もっと知りたいことは、ありませんか。 道徳的価値に迫る発問（中心発問） ★なぜ〇〇でしょう。 ★あなたならどうしますか。理由や結果も考えよう。 道徳性をより高める発問 ★〇〇には、どんな意味があったのでしょうか。 ★〇〇(道徳的価値)とはどんなことでしょう。
あげる	みのり	自分を見つめさせる発問 ★みなさんは、〇〇したことがありますか。そのときの気持ちを考えましょう。
終末	つなぐ	道徳的実践意欲を高める段階 道徳的実践意欲を高める工夫 ★GTの活用 ★手紙 ★詩 ★日記 ★わたしたちの道徳

★体験を授業につなぐ手立て

○写真の活用

写真の提示は、体験を思い出し、道徳的価値を見つめる場となる。

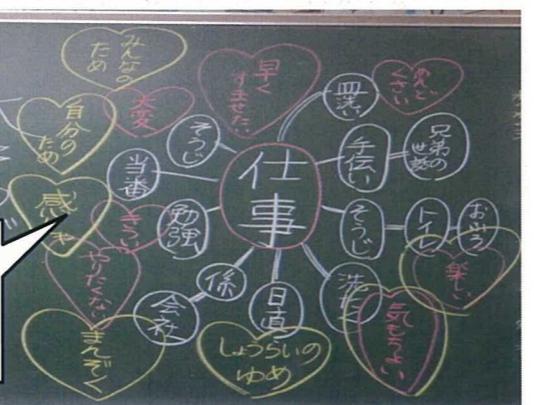
どんな気持ちで行動したか、すぐに振り返ることができる！



○板書の工夫

ウェビング手法を使って、児童の考え方や体験を引き出す。

「仕事」についての考え方が、道徳の授業の中で深まっている板書



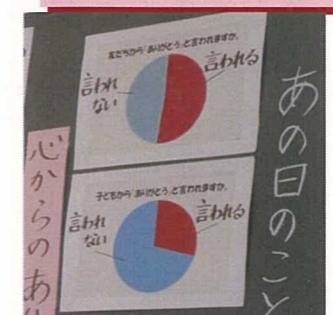
★授業実践例

3学年「あの日のこと」(感謝)

ねらい：自分たちの生活を支えてくれる人々に対し、感謝の気持ちをもって接する心情を育てる。

【みとおす】道徳的価値につなぐ工夫

みんなは「ありがとう」を言っていますか。家の人にアンケートをとった結果を見てどう思いますか。



〈意識のすれから学習への意欲が高まる〉

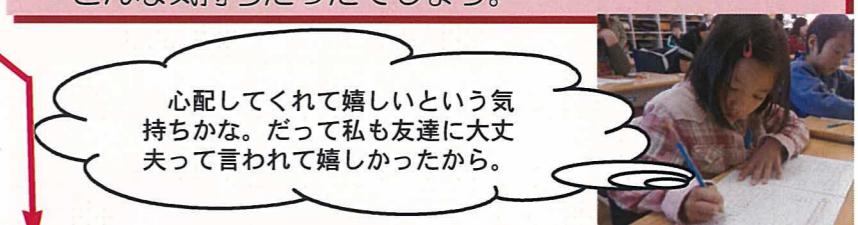
体験



ありがとうを
言っているつもりだけはどうし
てかな？

【みかめる①】道徳的価値に迫る発問

うれしくて大きな声で泣いていたあやさんは、どんな気持ちだったでしょう。



心配してくれて嬉しいという気
持ちかな。だって私も友達に大丈
夫って言われて嬉しかったから。

【みかめる②】道徳性をより高める発問

なぜあやさんにとって、すてきな思い出となった
のでしょうか。



みんなが優しくて、
自分もそんな人になり
たいと思ったから。



給食の先生に、
ありがとうを言
いたいな。

【ねりあげる】自分を見つめさせる発問

ありがとうを伝えたい人がいますか？

〈一人一人「ハートカード」に書く〉

【つなぐ】道徳的実践意欲を高める工夫

ゲストティーチャーの話を聞きましょう。

〈GTとつなぐ〉

仕事をしているとき、「ありがとう」って
声をかけられて、とっても嬉しい気持ちにな
ったよ。（用務の先生）



仮説3 成長を実感できる道徳の評価の工夫

★「道徳の交換授業」の実施

学年で教材研究を行い、隣の学級で道徳の授業を実施する取組。互いの授業力向上とともに、客観的な評価を行う機会とする。

【担任側】

児童のよさを観察できる!
記録もしっかりととることができ!

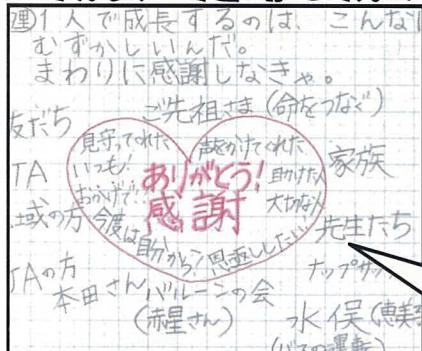


担任は
評価を

【授業者側】

事前に、学年で教材研究をしているから、より質の高い授業ができる!

★成長の足跡を残す「道徳ノート」



○道徳の授業の中で、考えを整理して書くときに活用。

○道徳の授業以外にも、行事の目標や振り返り等に活用。

担任にとって、児童一人一人の考え方や成長などが分かるので、道徳の評価に生かすことができる。

成果と課題

○各教科等や体験活動と道徳をつなぐことで、児童が授業の中で登場人物と自分を重ねて考えることができ、道徳的価値を理解させるのに効果的だった。

○「みふねっこ」の学習過程に沿って、発問の工夫をしたことで、問題意識を持ち、意欲的に道徳の授業に参加する児童の姿が見られた。

○交換授業をしたことで、きめ細やかな評価が可能になった。

▲今後、学びの記録（道徳ノート等）をどのように評価につなげていくかが課題である。